補正予算

可決

▽平成30年度城里町一般会計補正予算(第1号)について

追加補正額

4,936万円

予算総額

95億3,236万円

▽平成30年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について

追加補正額

4,000万円

予算総額

8億3,495万2千円

請願

趣旨採択

▽黒澤止幾生家保存に関する請願

※ 趣旨採択とは…

願意は十分理解できるが、当分の間は実現することが困難である場合等に、便宜的に趣旨には賛成という意味で議決する決定方法のこと。

第3回臨時会で決まったこと

第3回臨時会が6月27日に招集されました。

この臨時会は、議員4名により議会の招集を請求して開催されたものです。

次の付議事件について審議し、可決しました。

発議

可決

▽七会中跡地利用に関する調査特別委員会の設置に関する決議について

1 調査事項

(1) 業務契約に関する事項

(2) スポーツ振興くじ助成金に関する事項
特別委員会の設置(100条委員会)

2 本調査は、地方自治法第109条、城里町議会委員会条例第5条の規定により委員7人で構成する七会中跡地利用に関する調査特別委員会を設置し、これに付託して行う。

3 調査権限

本議会は、1に掲げる事項の調査を行うため、地方自治法第100条第1項及び第10項の権限を七会中跡地利用に関する調査特別委員会に委任する。

4 調査期限

1に掲げる調査が終了するまで閉会中もなお調査を行うことができる。

5 調査経費

本調査に要する経費は、本年度は35万円以内とする。

反対討論

三村 孝信議員

アツマーレグラウンドの芝管理契約は、三月の定例会で執行部からの説明を受け既に可決している。

議会の意思決定が議決であり、個々の意思からは独立した議会全体の統一した意思になる。よって反対の意思を表明した議員であっても議会の構成員である以上従わなければならない。

次にスポーツ振興くじ助成金であるが、事務手続きミスで遅れているのであり事務処理が進めば交付されるので百条委員会にそぐわない。

賛成討論

河原井 大介 議員

各議員に配布される議員必携(議会の規則や規定が載っている議会のルール本)には、議会の使命が明文化されている。

一つは、城里町の政策を最終的に決定する事。二つめは、町の行財政運営や事務処理、事業の実施が全て適法に適正に、しかも公平にそして、民主的になされているかを批判し、監視する事。(この批判とは、非難でもなく、批評や論評でも無い。住民目線での監視に努めるとの意味。)この2つを達成するように懸命に努力する事が議会議員の職責であると思う。